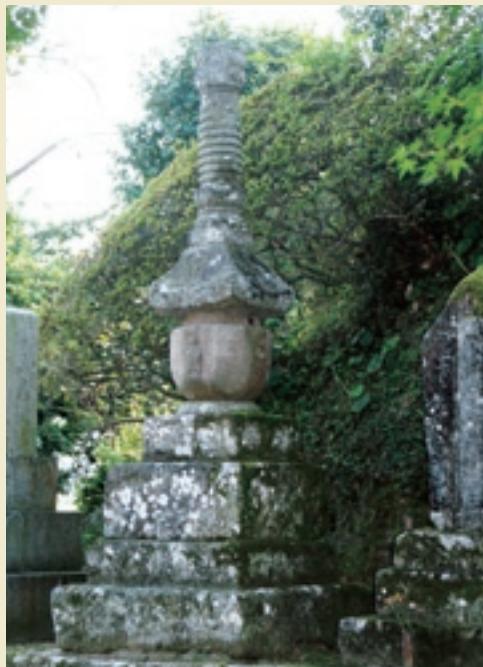




くにさきの文化財

武蔵町吉広の西光寺の国東塔です。多くの國東塔が塔身に銘または梵字を彫つてあるのに対して、この塔身には四面に「伏勝地藏」「無」地藏」「諸龍地藏」「樟林地藏」の四体が浮彫りされた非常に変わった形式をしています。11月には紅葉の中に美しい姿が見ることができます。

この国東塔をはじめ、国東半島には五輪塔・宝篋印塔・板碑と数多くの石造文化財があります。また、全国の石造仁王仏の70%は国東半島にあるとも言われています。木の文化である日本の中で、国東半島には石（岩）の文化が花開いていました。この特異な文化こそ、世界文化遺産にふさわしいものであると言えます。



武蔵町 「西光寺宝塔」

県指定有形文化財

編集後記

◆10月になってやっと秋らしくなってきましたが、日中はまだ暑い日がありクールビズスタイルで取材をしていました私は、昼と夜の温度差のため、風邪をひいてしまいました。そんな中、10月28日にアストラムさきで行われた「夢さきくにさきふるさとまつり」は、絶好の祭り日和に恵まれ、多くの来場者で賑わいました。毎年この時期は、秋祭りをはじめ文化・スポーツ行事が目白押し。週末毎に行われるイベントの取材に追われていますが、取材を通してそれぞれ特色ある行事を楽しむことができます。今年は「チャレンジーおおいた国体」のリハーサル大会が11月15日から4日間アストラムさきで開催され、全国から多くの選手や関係者が国東市を訪れます。心のこもった「おもてなし」でお迎えするため、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

(田川)

表紙の説明

今月の表紙は、安岐町の南安岐・西安岐・西武藏・朝来の各小学校で行われた最後の運動会。各校では、思い出に残る運動会にしようと、児童、保護者、卒業生や地域の皆さんのが参加して、趣向を凝らした競技が続き大盛況でした。

